

# これが、わたしの人生

作詞：坂本しのぶ（水俣市）

作曲：柏木敏治（水俣市）

歌唱／演奏：柏木敏治 吉井和久 研川英治

2年前からかな 去年からかな  
水俣病の50年だった  
私にとって おそかったと  
自分自身で歩いていくことが  
いつも誰かの 言うがまま  
一人で歩いて いこうとせんじゃったと  
人のせいに するわけじゃないけど  
でもやっぱりあまえた 自分もわるい  
自分の人生は 自分できちんと  
考えていきたい そう思うようになった  
障害者（しょうがいしゃ）への差別 やめてほしい  
水俣病も同じやな  
なのはどうして私ばかり特別（とくべつ）扱（あつか）い  
するんだろう  
友達も言いよったばってん 一緒（いっしょ）にみてほしい  
ただ水俣病は加害者（かがいしゃ）がおり  
それを伝える責任（せきにん）があるから  
いまこうして 話してる

みんな長く生きて  
私を一人ぼっちにせんで  
一緒に手をつないで生きたい  
あなたと一緒に

私も鳥になって  
いろんなところばみてみたいな  
ひとりでアパートに住んで  
子供にもどってみんなとはったり  
恋の話もしてみたい

いつも自分から人を好きになりました  
でも50歳になって はじめて告白（こくはく）されました  
わたしはバカやっで  
本気ちおもてうかれて悩（なや）んで  
本気も冗談（じょうだん）もわからん女でした  
いっぱい好きになって いっぱい好きになって  
それでもぜんぜん 実（みの）りませんでした

みんな長く生きて  
私を一人ぼっちにせんで  
一緒に手をつないで 生きたい  
あなたと 一緒に  
水俣病にならば 私の人生は  
でもこれが私の人生  
これからは自分自身で  
この道を歩いていきます  
この道を歩いていきます

## 2008年2月24日収録（第1回もやい音楽祭：優秀賞）

坂本しのぶさん：1956年生まれ。胎児性水俣病患者（たいじせいみなまたびょうかんじゃ）  
1972年にストックホルムの第1回国連環境会議（こくれんかんきょうかいぎ）に出席。水俣病について世界に訴（うった）えました。